

# 学びの池

令和3年 4月8日発行 第1号  
札幌市立平岸中学校 発行 藤倉 悟  
豊平区平岸1条21丁目3-1 ☎811-9585  
<https://www.hiragishi-j.sapporo-c.ed.jp>

## いよいよ新学期のスタートです

### ◆平岸中学校教育目標

本校の教育は一人ひとりが人格を尊重し、真理と平和を求め、地域・社会の発展に寄与する人となるために

#### 1 創造的知性にすぐれ

問題を解決するために思考力・判断力・表現力を育む

#### 2 豊かな情操をそなえ

豊かな心と人間性を育む

#### 3 健康でたくましい心身をもつ

健康な心身と生きる力を育む

生徒を育成する

### ◆求める生徒像 〈※各教室の黒板横に掲示しています〉

- 自ら学び、より良く問題を解決できる生徒
  - 学が意欲をもち、目標に向かって努力することができる
  - 深く考え、より良い判断をすることができる
  - 何事にも積極的に取り組み、自分を表現することができる
- 豊かな人間性と社会性を身につけている生徒
  - 礼儀や規律をわきまえ、行動することができる
  - 温かい心をもち、人や自然と接することができる
  - 心豊かに、しなやかな感性を磨き合うことができる
- 命を愛し、健康でたくましく生きる生徒
  - 明朗で、健康な心身をもちながら鍛え合うことができる
  - まわりの人々や社会の幸福・発展のために尽くすことができる
  - 生命を尊重し、謙虚で感謝の気持ちをもつことができる



本校のホームページのQRコード  
です！ぜひご利用ください♪



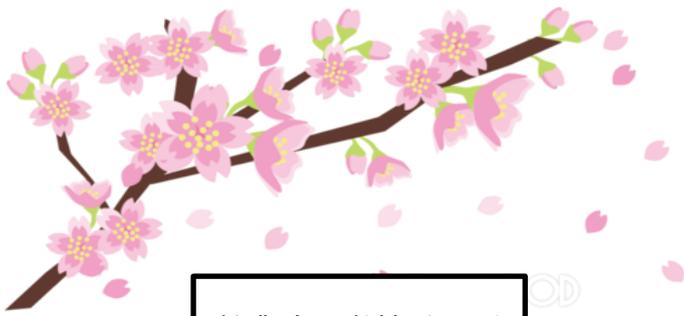
令和3年度、1学期の始業式が6日に行われました。生徒達は、進級の喜びや新しい学級への期待を胸に、元気良く登校してきました。着任式の中では、新しい教職員を温かく迎える姿が印象的でした。

今年度、本校に着任した教職員は、下記の通りです。どうぞよろしくお願ひ致します。

### ◆着任者一覧

### ◆令和3年度 平岸中学校教職員◆

- ・校長／藤倉 悟・教頭／齋藤 節仁
- 担任・副担任



## 始業式 学校長の話

### MOVE HIRAGISHI！～すべては感動のために

皆さん、おはようございます。こうして平岸中学校の皆さんと対面できる日を心待ちにしていました。みなさんも新たな気持ちをもって、この場に臨んでいることと思います。

さて、最初に皆さんに1つ質問があります。現在の「令和」、みなさんが生まれた「平成」を含め、日本の元号がいくつあるかを知っているでしょうか？

日本には歴代247の元号があります。最初の元号は飛鳥時代の「大化」で始まります。

今までに歴史の授業を受けてきた皆さんなら「建武」「応仁」「元禄」などの元号が歴史上のエピソードとともに頭に浮かんでくるに違いありません。

このように日本では脈々と元号が遷り変わり、その歴史を積み重ねてきました。しかし、どんなに元号が変わろうとも、そこに人々の生活が存在したことに変わりはありません。時代ごとの政治や習慣、時には自然災害の影響を受けながらも人々は知恵を絞りあひ、より良い生活を求め、様々な困難を乗り越えてきました。現在、長期

に渡り蔓延<sup>はびこ</sup>っている感染症を私たちが克服できる日も、そう遠くないと信じています。

さあ、2、3年生の皆さん、今日からいよいよ令和3年度がスタートします。皆さんにとって3月末と比べた変化は何でしょうか？それは皆さんが進級して1つ上の学年に在籍するということです。明日7日、第74回入学式を迎えると2年生のみなさんには後輩ができます。3年生の皆さんは最上級生となり、その行動のすべてが「平岸中学校の顔」として注目されることになります。

新たなステージに立つ2、3年生の皆さんに伝えたいメッセージが2つあります。

その1つは伊藤校長先生から受け継いだ言葉です。「元氣なあいさつ」「頑張っている人への拍手」「困っている人への声掛け」です。学校生活は自分以外の相手とのコミュニケーションによって成り立っていることを意識しましょう。

2つ目のメッセージは私からです。”MOVE HIRAGISHI！”です。MOVEには「動く」という意味の他に「感動させる」という意味があります。皆さん一人一人が失敗を恐れず、目標に向かって動き続けること、時に

は仲間と協力して真剣に取り組み何かを成し遂げることで、たくさんの感動に出会ってほしいという願いです。感動は大きな行事の時ばかりではありません。毎日の授業や日常の生活の中でも多くの感動に出会うことができます。

今年度も感染症対策で様々な制限のかかる中での学校生活が予想されます。しかし、「コロナのせいで、あれもできない」「これも無理だ」と現状に留まるのではなく、「MOVE HIRAGISHI！」のスローガンを胸に自分の課題にチャレンジしてください。

この1年間、平岸中学校の中でたくさんの感動があふれることを願っています。

平岸中学校 校長 藤倉 悟

## 始業式 代表生徒の話

### 3年生への抱負

中学校生活が、残り1年となりました。私は、この2年間があつという間に過ぎてしまったと感じています。残りの1年間は、一日一日を大切に過ごしていきたいです。この最後の1年間は、学習と行事に一生懸命取り組んでいきたいです。

学習では、毎日コツコツと予習と復習をする習慣をつけ、テスト前も余裕をもって勉強できるようにしていきたいです。また、2年間の復習と、3年生の学習を効率よく取り組めるようにし、受験に向けてしっかりと準備をしていきたいです。

行事では、今年も、新型コロナウイルスの影響で、例年通りに行えないことがあると思います。しかし、行うことができる行事には本気で取り組み、素敵な思い出を作りたいです。特に修学旅行は、中学校生活で最も楽しみにしていた行事です。卒業した後でも、記憶に残るような思い出を作りたいです。

生徒会役員としての活動も、残り半年となりました。生徒一人一人が個性を發揮できるような平岸中学校をつくっていけるよう、後輩たちと全力で仕事に取り組んでいきたいです。

中学校生活最後の1年間を、有意義なものにしたいと思います。

3年 代表生徒

